



宮前中だより

さいたま市立宮前中学校
学校通信 No. 9
令和4年1月7日(金)

さいたま市西区宮前町1467-1 Tel 623-7381 e-mail: miyamae-j@saitama-city.ed.jp

新年を迎えて

校長 大木 克巳

新年明けましておめでとうございます。令和4年の年明けを迎えて保護者・地域の皆様におかれましては健やかに過ごしのことと思います。旧年中は本校教育活動に対しまして、温かなご支援ご協力を賜りましてありがとうございました。本年も生徒たちにとって成長の年となりますよう、保護者・地域の方々にもこれまでと変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。

「一年の計は元旦にあり」(物事を始めるには、最初にしっかりと計画(目標)を立てることが大切)と言う言葉がありますが、生徒のみなさんは今年の目標をどのように設定しましたか? 昨年末に3年生と進路面談を行いました。多くの生徒が、おぼろげながらも将来の自分像を語ってくれたことに大変感心しました。

さて生徒のみなさん、毎日登校するときに校庭の桜の木を見えていますか? 今は葉を落とし、その姿は心を魅了するものではありません。この季節の桜の木はいったい今何をしているのでしょうか? ただ早く暖かい春になってほしいと待っているだけでしょうか? …実はそうではありません。桜の木は今、春の準備を着々としています。あの素晴らしい満開の花を咲かせるために一生懸命準備をしています。誰も見ていなくとも、葉を落とし、冬の寒さに耐え、しっかりと根を伸ばし、土から養分を吸い上げながら力をつけているのです。寒さ厳しい冬があるからこそ、桜は春にきれいな花を咲かせます。みなさんも自分を成長させるためには目標を決め、それを達成するために努力することがとても大切です。その努力は、時に北風のように冷たく、辛いものかもしれませんが、でも、それがあからこそ、結果という美しい花が咲くのだと思います。この冬、3年生は今春の進路決定を目指し、1・2年生はそれぞれ次の目標を決め、黙々と自分を鍛え、力をつけていってほしいと願っています。

コロナ禍の3年目、生活する上で制約されることが依然としてありますが、感染防止に気をつけながら、できることを最大限行っていきたいと考えています。1年生は1月の「未来くるワーク体験」で、新しい自分の可能性を発見してください。2年生は2月の「自然の教室」において、学年の仲間と3日間寝食を共にすることで仲間の新しい一面を発見し、絆を深めてください。3年生は進路決定の報告とともに、最高の卒業式を期待しています。

「^{ひととし}一年の 思いを開く 桜かな」

私は、冷たい空気が身を引き締め、新しい目標に向かい、希望に満ち溢れるこの時期が1年の中で一番好きな時間です。今の緊張感をもって「笑顔あふれる宮前中」をスローガンとして学校運営に勇往邁進していきたいと思ひます。



令和4年1月5日撮影